

平成30年4月3日

JRA報道室

2018シドニーカップ 日本馬の近況について(4月3日)

4月14日(土)にオーストラリアのランドウィック競馬場で行われるシドニーカップ(G1)に出走予定のプレストウィック(牡7歳 美浦・武藤 善則厩舎)の調教状況および関係者のコメントをお知らせいたします。

シドニーカップ(G1 芝・3, 200m)

●プレストウィック(牡7歳 美浦・武藤 善則厩舎)

【本日の調教状況】

カンタベリー競馬場 芝コース

ハッキング 単走で残り5ハロンからペースアップ、強めの追い切り

【関係者の話】(市川 雄介 騎手)

「初めて騎乗したため状態の比較は出来ませんが、馬場を気にするところもなく、順調にきていると思います。来週の最終追い切りでも再度騎乗する予定ですので、馬の状態を詳しく確認したいと思います。」

【関係者の話】(阿部 洋史 調教助手)

「前回よりやや速い時計で、予定通りの調教を行うことができました。これまで3回の追い切りを行い、順調に調整できています。市川騎手は初めての騎乗でしたが、騎乗者の指示通りに動き、操縦性が高いと評価してくれました。今日の感触などから、騎手と打ち合わせて、調教内容を決めたいと思います。」

※このレースの発売は実施しません。